

米山奨学生付佳偉(フカイ)君自己紹介

茅ヶ崎市中央クラブロータリーアンの皆様、こんにちは。

私は2019年度のロータリー米山記念奨学生の付佳偉(フカイ)と申します。出身は中国の山西省太原市です。今文教大学情報学部 メディア表現学科の3年に在学しています。今年からロータリー米山奨学金を支援して頂き、本当に心から感謝しています。この2年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



私は2015年の6月から日本へ留学し、2017年に、横浜の飛鳥学院日本語学校を卒業して文教大学に進学してきました。私は写真を撮ることが好き、CMや広告などに関することも大変興味があるので、メディア表現学科で学んでいます。

文教大学の建学精神は「人間愛」として「人間愛とは、人間性の絶対的尊厳と、その無限の発展性を確信し、すべての人間を信じ、尊重し、あたたかく慈しみ、優しく思いやり、育むことである。」大学に入学して、学校の建学精神をよく理解し、「人間愛」はどのような意味かが分かりました。私は所属している学科は情報メディアの特徴及び社会における役割を理解した上で、情報の収集、判断、分析及びそれに基づいた企画と表現を統括的かつ創造的に運用できることを勉強しています。今年から村井ゼミに入ってから、視覚伝達表現、またはネット、広告デザインに関する知識を学んで行くと思います。広告デザイン分野は企業ビジネスから生活者まで、幅広い領域を網羅した広告ビジネスに興味と情熱と問題意識を持ち、行動と解決ができるバランスの取れたリーダーになることです。

大学で勉強しながら2018—2019年度文教大学の留学生会会長を務め、新入生歓迎会、留学生集まり会、文化祭、留学生研修旅行などのいろいろな活動を行っています。文教大学の留学生会は学部と大学院約60名の留学生が在籍し、中国、台湾、韓国、ベトナム、タイ、スリランカなどさまざまな国からの留学生が在籍しています。留生会会長として、留学生たちの結束をいかに強め、留学生生活を豊かにし、皆さん留学生活の困ることを解決することが私は常に考えていることです。

私の留学生活については、日本に来て4年間、勉強のほか、他人に迷惑をかけずに、人間関係をどのように処理し、問題に直面して冷静に対処することができるようになりました。アルバイトをして自分の面倒を見ることができるようになった。4年前の自分よりも、留学生活が私を成長させたと思います。私にとっても、これは私の一生の貴重な財産と経験だと感じています。



2018年度新入留学生歓迎会

今回ロータリー米山奨学金を頂き、本当に感謝の気持ちを申し上げます。これから一所懸命勉強し、頂いた奨学金を必ず、有効に大事に使っていきたいと思います。そしてロータリーの目的を守って、米山の奉仕精神を多くの留学生に伝え、日中友好関係又は国際親善と国際平和のために自分の力を貢献して行きたいと思っております。

北京萬里の長城



カウンセラーは松岡会員が務めてくれます。

世界と日本を結ぶ懸け橋になってもらえるように、茅ヶ崎中央ロータリークラブ全員でフカイ君をサポートしていきましょう。

